



# 春を楽しむ絵本

昨年(2020)の4月を思い出してみてください。卒業、入園、入学・お祝い事がたちまち縮小。会って「おめでとう」と言ってあげたくても、会えないもどかしさ。突然のコロナに生活の変化を余儀なくされました。

そんな折に当店では、念願のホームページを開設しました。本の紹介や店内の様子、イベントの内容など閲覧していただき、その反響が伝わってくるようになりました。遠くからも来店して下さいます。ありがとうございます。つながり方を工夫しながらの時代ですが、絵本を通して、その実感が持てることに喜びを感じております。

さて、今、この時期だからこそ手に取って読んでいただきたい本を選んでみました。「春を楽しむ本」。つばき、梅、桜、タンポポ・花々が一斉に咲き始めます。虫や鳥、動物たちが騒ぎ始めます。子どもたちは新しい教室、友だち、先生…と、ワクワクしています。そんな絵本から、子どもも大人も活力をもらって楽しんでみてくださいね。

(孝子)



※ホームページでも紹介しています。「みやがわ書店」で検索するか下のQRコードで



えほんと童話の店 **みやがわ書店**  
 〒519-0505 三重県伊勢市小俣町本町163(JR宮川駅前)  
 電話・FAX 0596-22-4317 Eメール ehonbaba@gmail.com  
 定休日 毎週日曜日・木曜日 営業時間 AM10:00~PM6:00  
 ホームページ <https://www.miyagawaehon.com>



## おやすみ前の読書タイム

毎月、母子で来店して下さる玉城町のりつ君(5才)のおはなし。

りつ君はいつも寝る前に本を読んでもらいます。二冊の時は、一冊は、りつくん。もう一冊はママの好きな本。ある日の夜、お母さんが寝る前の本を選んでみると、「え〜、そんなに楽しいのばかり読むと眠れなくなるよ〜」と嬉しそうな表情!とのこと。

母と子のおやすみ前の嬉しそうな光景が浮かびますね。



パジャマ姿のエイト君、おやすみ前の読書タイムを一人で楽しんで1日を終わること! いよいよ4月からは1年生。年齢に関係なく、また本を選びに来てね。

2つのファミリーに共通しているのが、ママの素敵な子どもへの関わり方です。子どもを信頼し、子どもが納得するまで気長に本選びにつき合う姿は、私が学びたい思いです。(孝子)

### お知らせ 2021 4

日	月	火	水	木	金	土
				1 定休日	2	3
4 定休日	5	6 おはなし会	7 紙芝居 ピッポの会 ミニ講座	8 定休日	9	10
11 定休日	12	13 大人のための 絵本の時間	14	15 定休日	16	17
18 定休日	19	20 おはなし会	21	22 定休日	23 子ども 読書デー	24 おはなし会
25 定休日	26	27	28	29 営業 します	30	

春を楽しむ絵本がいっぱい



### おはなし会

6日(火) 11:00~  
 20日(火) 11:00~  
 24日(土) 14:00~

### 大人のための絵本の時間

13日(火) 10:30~

### 紙芝居ピッポの会ミニ講座

7日(水) 10:00~

**4/23(金)子ども読書デー**  
 1日中おはなし会をやっています  
 リクエストにもこたえます



「ありえない！」  
エリック・カール 作  
アーサー・ビナード 訳  
偕成社 1,760円 (税込)

二匹のへびがつながってる!人間のからだ半分こ!そんなこと、ありそうもない、あるはずない!起こるはずない!...さて、そもそも「はず」と決めているのは誰?当店のためにアーサー・ビナードさんがサインを入れてくださいました!!

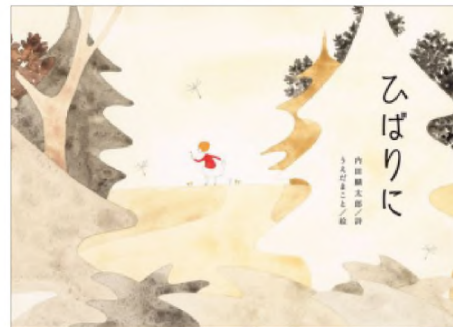


「はるのひ」  
小池アミイゴ 作・絵  
徳間書店 1,760円 (税込)

子どもが未知の世界を冒険するときの不安と、「大丈夫」と思えるときの勇気。畑から森へちよっと冒険する「ことくん」の安全基地は「とうちゃんおーい」。読後、「安心」と「満足」がずっしりきます。



内田麟太郎さんから2冊の新刊が届きました



「ひばりに」  
内田麟太郎 詩  
うだまこと 絵  
アリス館 1,430円 (税込)

麟太郎さんの言葉です。「大震災にあった子どもをはげます詩。そんな思い上がった詩は書けませんでしたが、でもわたしの気持ちはつたえたくて、詩を書けない詩を書きはじめました。」



「ぴぽん」  
内田麟太郎 作・絵  
すずき出版 1,320円 (税込)

ことばも絵も、にぎやかな音も、ふしぎな線、形、色...すべて麟太郎さん作です。小さな点からにっこり顔になるまでに何が起こった?



「パラリンピックは世界をかえる」  
ローリー・アレクサンダー 作  
アラン・ドラモンド 絵  
千葉茂樹 訳  
福音館書店 2,640円 (税込)

オリンピックと共に開催されているパラリンピックですが、その始まりは全く異なり、一人の医師の強い信念によるものでした。重い障がいのある患者さんに「目的のある生き方」としてスポーツを導入したのです。



「フートの おふとん」  
北村 裕花  
BL出版 1,430円 (税込)

フートはおふとんのだいすきなこぶたです。今日もおふとんでふわふわ ほわっほわしています。うしとなまけものに誘われて遊びに行くときもおふとんを持っていきました...

## 大人コース



「すき好きノート」  
谷川俊太郎  
安野光雅 装画  
アリス館 1,430円 (税込)

好きなこと、好きなものについて考えていると楽しくなってきます。この本は空いているページに自由に書いて仕上げられる本です。絵でも言葉でも写真でも!左からは子ども向き、右からは大人向き。子どもの「今」と大人になってからとで仕上げてもいいし、親子の合作としてもいいし...

我が家の場合、ちょうど末娘が成人し、次女が新しい家庭を持つことになったというタイミング。子ども向けページに三人で書いてもらいました。「すき」というのは、それぞれの今の人格を表しつつ、これまでの生活の積み重ねも大きく影響していて、素敵な思い出を感じることができました。(さつき)

各分野で活躍されてる方  
『すき好きノート』⇒



「かえるの ごほうび」  
木島始 作  
梶山俊夫 レイアウト  
福音館書店 1,540円 (税込)

国宝絵巻「鳥獣戯画」のユーモラスな絵を見て、平安時代の人々は何を語っていたのでしょうか。文字のついてない絵巻を再構成して1つの物語となりました。

## おすすめの紙芝居



「おとうふさんと そらまめさん」 8場面  
脚本 松谷みよ子  
絵 長野ヒデ子  
童心社 1,540円 (税込)

二人で散歩に出掛けたら、一本橋がありました。おとうふさんがブルブルペタリと渡ります。それを見て、そらまめさんは大笑いして渡っていると...